



生田緑地のボランティア団体のひとつ、飛森谷戸の自然を守る会は今年25周年を迎えました。

現在の活動内容を3つご紹介。

- ①復田。かつて田んぼから畑になった場所を田んぼに復活させ、米作りをしています。
- ②森の音楽会。木の楽器にこだわり、これまで40回開催しています。
- ③ゲンジボタルの保全。親ホタルから産卵→孵化→幼虫へと育てる取り組みで、毎年6月を過ぎると100匹近くのゲンジボタルが水路沿いを飛び交います。

会のスローガンは“想い”です。“想”という文字は『木に心を向けて目を開く』と読めます。森に真心を持って接すると見える自然の恵みがあります。その恵みに感謝する気持ちを、メンバーひとりひとりが繋ぎ、50周年、100周年を目指し継承していきます。

詳しくは、飛森谷戸を守る会のホームページをご覧ください。

<http://tonmori.216.jp/index.html>

※第32回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰の受賞団体に選ばれました。

生田緑地ルールのご紹介



ゴミは持ち帰る

行楽シーズンになりましたね。生田緑地には、中央広場、西口広場、枡形山広場の他、とんもり谷戸方面にもピクニックにぴったりなスポットがあります。生田緑地内にはゴミ箱がありませんので、ゴミのお持ち帰りを願っています。緑地の美化にご協力いただきありがとうございます。

生田緑地 POST CARD 好評発売中

生田緑地の四季折々の植物や風景がポストカードになりました。全18種類、1枚140円(税込)で、生田緑地内各館のミュージアムショップや、北テラス(川崎駅北口)でご購入いただけます。表紙の紅葉の写真はポストカードの絵柄の1つです。お土産や記念に、好きな1枚をどうぞ。

もりのにし読者WEBアンケートにご協力ください

アンケートへの回答は、右の二次元バーコードを読み取るか、下記URLからお願いします。
<https://ws.formzu.net/fgen/S64660348/>



アクセス

- 【東口へ・・・】小田急線「向ヶ丘遊園」駅南口より
 - 徒歩13分
 - 市バス(満19)おし沼経由「溝の口駅南口」行き
 - 市バス・東急バス(た83)「たまプラーザ駅」行き「生田緑地入口」下車徒歩3分
- 【西口へ・・・】小田急線「向ヶ丘遊園」駅北口より
 - 小田急バス(向10)「専修大学前」行き終点下車徒歩5分(伝統工芸館へはこちらが便利です)
- 【とんもり谷戸へ・・・】JR南武線「武蔵溝ノ口」駅南口より
 - 市バス(溝10、11、17、18)「初山」下車徒歩5分

お問い合わせ

お願い

手洗いや手の消毒をこころがけましょう。ご来園の際には、マスク着用にご協力ください。

東口ビジターセンター TEL 044-933-2300 FAX 044-933-2055

〒214-0032 川崎市多摩区枡形 7-1-4
<https://www.ikutaryokuti.jp/>

指定管理者 生田緑地共同事業体

川崎市立日本民家園 TEL 044-922-2181
かわさき宙と緑の科学館 TEL 044-922-4731
川崎市岡本太郎美術館 TEL 044-900-9898



公式ホームページ



公式Twitter

特集

生田緑地の秋の自然

の番外コラム

とんもりやと
飛森谷戸の
自然を守る会
25周年

お知らせ

最新情報はホームページをご覧ください。

<https://www.ikutaryokuti.jp/>



生田緑地のミュージアムから、この秋のおすすめ

10月11日(月)は、かわさき家庭と地域の日のため開館、開園。10月12日(火)は休館、休園いたします。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策等のため、開館・開園状況やイベント開催内容が変更となる場合がございます。

岡本太郎美術館

<https://www.taromuseum.jp>

企画展「戦後デザイン運動の原点 デザインコミッティーの人々とその軌跡」

「国際デザインコミッティー」の活動と創立メンバーたちの交流に焦点を当て、そこから生まれたコラボレーションにも注目します。時代を代表するプロダクトとの繋がり、彼らの交流がもたらした戦後日本のデザイン、建築、美術を横断する多領域の仕事の広がりをご覧ください。

10月23日(土)～2022年1月16日(日)

- 時 間 9:30～17:00(最終入館16:30)
- 場 所 岡本太郎美術館 企画展示室
- 料 金 一般1,000(800)円、高・大学生・65歳以上800(640)円 *中学生以下は無料



グッドデザインコーナーの商品選定会の様子 1955年

常設展「生誕110周年 ベラボーな岡本太郎」

10月15日(金)～2022年1月16日(日)

かわさき宙と緑の科学館

<https://www.nature-kawasaki.jp>

プラネタリウム投影

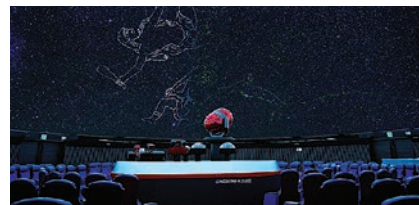
世界最高水準のリアルな星空投影を体験! 本物の夜空で体験するような空気感を解説員の生解説でお楽しみください。

- 一般向け投影(約45分:生解説)
10月「太陽系の航海者」
11月「月と地球のビミョウな関係」

- 子ども向け投影(約35分)
10月「流れ星み～つけた!」
11月「ぼうき星とたいようけいたんけん」

- フュージョン投影(約45分)
「過去と未来への旅」(生解説+フュージョン)

プラネタリウム観覧料・投影時間は科学館ホームページをご確認ください。



人×自然
生田緑地 フリーマガジン

もりの にじ

Morinoniji



2021

秋号

take free

日本民家園

<https://www.nihonminkaen.jp>

企画展示

「二足のわらじはなぜわらじ? -ことわざになった道具考-」

ことわざの中には昔の道具が登場します。本展では、ことわざを通して昔の道具や暮らしをわかりやすく紹介します。



7月1日(木)～
11月30日(火)
開園中見学自由

- 時 間 9:30～17:00 *11月は16:30まで
- 場 所 日本民家園 本館企画展示室
- 料 金 入園料のみ

【企画展示解説】

一般向けと子ども向けに、それぞれ毎月1回、職員による企画展示解説を開催します。

[一般向け] 10月9日(土)、11月14日(日)
[子ども向け] 9月25日(土)、10月11日(月)、
10月23日(土)、11月28日(日)

とがくしふ どうぞんあち あずまや
●表紙の写真 戸隠不動尊跡地近くの四阿

生田緑地の秋の自然

特集

秋の生田緑地には、いろいろな自然があります。紅葉は11月上旬から12月下旬までが見頃です。ぜひ、ゆっくりと散策をお楽しみください。



1 西口広場と母の塔



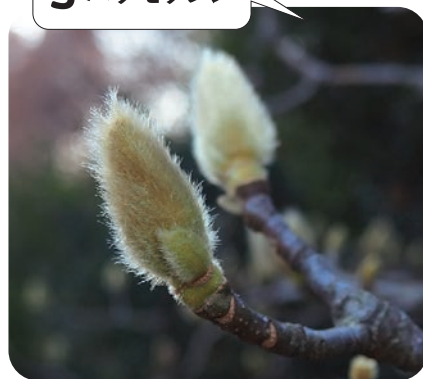
季節や天気によりさまざまな表情をみせてくれる母の塔。秋づく頃、美術館に向かって西口広場を下りていくと、やわらかなススキ越しにその姿を見られます。実り豊かな秋の風景に、なんだか胸がふくらみます。ススキは10月から11月上旬が見頃。

2 メタセコイアと奥の池



生田緑地の紅葉のクライマックスといえば、メタセコイアの紅葉と奥の池の景色。写真は12月中旬。

3 ハクモクレン



冬芽を包んでいるフワフワしているところは芽鱗(がりん)。冬芽を守る役目をします。見つけたらそっと触ってみましょう。芽鱗が落ちてしまうと、冬芽が寒さに負けてしまうので、くれぐれもそっとね!

4 デコちゃんとナンキンハゼ



科学館の前にある、D51形蒸気機関車の「デコちゃん」と「ナンキンハゼ」。ぜひお気に入りの「#デコちゃんと紅葉」アングルを探してみてください。写真は11月中旬。

民家園のスポット

原家前のサザンカ

園内にはサザンカのスポットがいくつかあります。原家住宅前のサザンカの生垣は、建物と花と一緒に撮影できてオススメです。

6 カツラの葉



生田緑地の東口周辺の街路樹カツラの木。9月から10月にかけて、何とも言えない、ほのかに甘い香りがします。

5 三叉路のイロハモミジ



赤く染まったイロハモミジが見られます。東口からほど近い紅葉スポットとしては、こちらがおすすめです。写真は11月下旬頃。

季節のおすすめ情報

栢形山展望台

ダイヤモンド富士

栢形山展望台から、年に2回の観測チャンスがある、ダイヤモンド富士。富士山山頂に日が落ちる瞬間に「沈むダイヤモンド」を見に来ませんか? (雲や大気の状態によって、見えない場合もあります。)

●時 間 11月2日(火) 16:31 ●場 所 栢形山展望台

岡本太郎美術館

TARO風 オリジナル鳥をつくろう

太郎さんの作品の特徴を活かしながら、紙を切ったり貼ったりした色紙を使って、ペーパークラフトの鳥を作ります。

11月28日(日)

●時 間 13:30~15:30 ●場 所 展示室 創作アトリエ
●申込み 電話受付(11/12(金) 10:00から受付開始) 先着順
●対 象 小学生 ●料 金 300円
●定 員 8名 *付き添いは原則1名

粘土で半立体(レリーフ)の絵をこねこね描こう!

半立体状のレリーフや、色タイルを並べてつくるモザイク画を鑑賞した後、紙粘土に色を混ぜ合わせ、でこぼこする絵をこねこね描きましょう!

12月12日(日)

●時 間 13:30~15:30 ●場 所 展示室 創作アトリエ
●申込み 電話受付(11/26(金) 10:00から受付開始) 先着順
●対 象 小学生~大人
●料 金 500円+観覧料 *中学生以下は観覧料無料
●定 員 10名 *付き添いは原則1名

かわさき宙と緑の科学館

Cafe星めぐり

「科学館開館50周年記念メニュー」

Cafe星めぐりでは開館50周年を記念した「ぶりんちゃんのみるくぶりん(税込み550円)」が発売中! 爽やかな甘さのミルクプリンに、ちょっと不思議な青いゼリー、クッキーを組み合わせで自分だけの美味しい実験をしてみましょう! ぶりんちゃんラテとオリジナル缶バッジが付いて、お得な「50周年記念セット(税込み950円)」も!

2022年3月31日(木)まで ●場 所 Cafe星めぐり

日本民家園

「民家園まつり-無料開園日-」

どなたでも無料でご入園いただける特別な日。当日はイベントも予定していますので、ご家族やご友人と、紅葉の始まった民家園で秋のひとときを楽しんでいかれませんか?

11月3日(水・祝)

●時 間 9:30~16:30(最終入園は16:00まで)
●場 所 日本民家園
*詳細は民家園ウェブサイトでお知らせします。